

修了生の活躍事例

溶接エンジニア科
(6か月訓練)

被覆アーク溶接、炭酸ガスアーク溶接、TIG溶接を学べます！

私が学んだポリテクセンター荒尾の溶接エンジニア科は、金属加工分野の各種溶接（被覆アーク溶接、炭酸ガスアーク溶接、TIG溶接）等の知識技能を習得し、溶接、鉄工・製缶、板金組立、金属製品製造等の関連職務での就職を目指す、実学一体となった訓練を行っています。

訓練で取得した資格が仕事で役立っています。

受講前は機械整備の仕事をしており、製造業での職務経験はありませんでした。鋼製の架台製作に携わっており、炭酸ガスアーク溶接（半自動溶接）、クレーン・玉掛けといった荷役関係の資格等、職業訓練は全体的に仕事で役立っています。

株式会社タケシタ

Mさん

[⇒前職：機械整備(正規)]

溶接エンジニア科

令和4年1月 入所

令和5年6月 修了



就職先企業での活躍

Mさんの業務

鋼製の架台製作に従事しています。
高い溶接品質を得るため、資格取得にも取り組んでレベルアップに努めています。
(写真は半自動溶接)



採用者の声

職業訓練で取得した溶接や荷役の資格は仕事に直結しています。
製品の溶接で求められる、良好な仕上げ外観と高い精度を確保するため、先輩社員の指導を受けながら腕を磨いています。

株式会社タケシタ (福岡県三潁郡)

製缶溶接から、機械加工、塗装、装置組立まで、ワンストップで一貫したもののづくりで、製造装置で用いる架台や真空装置等を製作しています。大型でありながら、高い精度が求められます。

(製品例)

- ・半導体や輸送機械の製造装置で用いる鋼製の架台
- ・角形の鋼管や板材の加工

